



# 陽光

Vol.8  
通巻 65号

## 陶炎祭（ひまつり）と泉町ギャラリー「窯(Y00)」

今年度も、工房「陽(yoo)」は陶炎祭（以下、「まつり」）に出店し、メンバーそれぞれが作り貯めてきた作品、「陽(yoo)」の看板商品であるミニオカリナ、植木鉢や食器を販売しました。その隣には、かき氷と中華ちまきの模擬店を出しました。毎年おなじみの出店と陶炎祭ですが、そこに参加するユーザー・メンバー、支援スタッフは、ギャラリーが始まって以降、交流が広がっています。

泉町ギャラリー「窯(Y00)」(以下、ギャラリー)が出来てから、「まつり」はギャラリー参加の陶芸家と交流する機会になっています。「まつり」には、ギャラリーに参加している陶芸家も出店しています。

普段、ギャラリーに並ぶ作品は、陶芸家スタッフが直接、陶芸家仲間の所に出向いて交渉してきたものです。そのため、ユーザー・メンバーと支援スタッフにとっては、陶芸家よりも先に、ギャラリーで作品に出会っている、ということがよくあります。マグカップを気に入り、購入したユーザーが、今年の「まつり」では、陶芸家の店を訪ねに行きました。「まつり」は陶芸家と直接会う機会になりました。

ギャラリーにおいて、企画展は、陶芸家と出会う機会です。表Iは、これまで開催した企画展を整理したものです。第3回～6回は個展でした。会期中は、陶芸家がギャラリーに何度も足を運びます。ユーザー・メンバーと支援スタッフは、陶芸家から直接、急須等の包み方を教わったり、作品の工程や想いを聞くことができます。

今年度の第1回企画展は、7月に開催します。土面や人形、動物を集めた展示にしようかと検討しています。工房長と店長は陶炎祭期間中に、陶芸品販売の傍ら、現在ギャラリーに参加している作家へ7月の企画展への出店依頼や、協力を得られそうな作家の調査をしました。さて、どんな展示になるのでしょうか。ご期待下さい！

今号は、光風会と協働する陶芸家にスポットを当てた特集としました。

(編集子)

**Memo. 陶炎祭とは?** 毎年4月29日から5月5日まで笠間市にある芸術の森公園で開催される陶器市。今年は、235店が参加。会期中の来客は、今までで最多の約51万人。陶器や飲食の販売、ライブ等のイベントも開催される。

表I 企画展の開催と来場者数

開催期間	企画名	来場者数(人)			
		一般客	ユーザー メンバー	光風会 関係者	
2013年度	6/18(火)～7/7(日)	かっぷ・カップ・Cup展	13	11	12
	10/15(火)～11/3(火)	食欲器展	36	8	8
	2/4(火)～2/23(日)	栗原徹作陶展	43	5	8
2014年度	6/21(土)～7/6(日)	松田博展	42	12	10
	11/8(土)～11/23(日)	上林秀明の急須展	34	5	9
	2/21(土)～3/8(日)	大杉陶房の食器展	48	16	6